医療法人ゆめはんな会 ヨリタ歯科クリニック

●歯科・小児歯科・矯正歯科

寄田 幸司 院長

有限会社ワクワク楽しい歯科医院実践会という会社も主宰し、全国を飛び回って講演活動も行っているという寄田先生

1.スタッフ一人ひとりが目標を持ち、また具体的なプロセスを考え実現に向けて努力している。そんな前向きな姿勢のおかげか、はつらつとした元気な対応でこちらも元気をもらえそう 2.院内には保育士常駐の託児スペースがある

仕事を通じて人間形成、成長
人生、仕事観を変える医院

寄田先生はなぜここまでスタッフに愛情を注ぐのか？「ここで働いていて良かった、ずっとここで働きたい。そんな喜びが患者さまにも伝わると思うんです。そしてここで働くことで人生が変わり、仕事観が変わるということも重要です。人間は仕事を通して成長するもの。人間的な成長は、患者さまへの接し方にも表れてきます」。仕事をマニュアルでこなすだけでは成長はない。仕事を作業で終わらせず、人間形成の糧にしてほしいというのだ。「心配りや言葉づかい、スタッフ同士の連携、そして互いに助け、認め合える関係。個々の成長が良いチームワークを生み、その空気感は患者さまにとっても居心地の良いクリニックとして映るでしょう」。スタッフを思い、成長を助け、そのための環境づくりに心を砕く。そんな寄田先生ご自身の心配りこそが、仕事を通じた人間形成の実例としてスタッフの模範になっているのかもしれない。

修学旅行生が学びに来る医院
スタッフに感謝を表す感謝祭

医院としての行動・判断・価値基準となる『アワ クレド』を掲げ、毎日の意識付けをするなど、成長のための取り組みは具体的だ。それらの中でも特徴的なのは、修学旅行生の訪問。「三重県の公立小学校が京都へ修学旅行に向かう道すがら、当院へ立ち寄りスタッフが大人になることの大切さ、仕事から学び成長することの大切さを伝えるというイベントがあります。子どもはもちろん親御さんからも反響があり『今度は弟にも受けさせたい』と手紙をいただくこともあります。すごく励みになりますし、この経験が私たち自身の成長にも役立っています」。仕事の合間を縫って準備し、ボランティアで請け負っているとのこと。通常の業務に加えてこの準備、スタッフにとってはさぞ大変なことだろう。それだけに感動も大きい。この感動体験を皆で共有するイベントは、日常の中で成長を意識するためにも大きな意味がある。また年に1度、グループの全スタッフ50名と関係者、合わせて100名ほどが一堂に会して開催する大感謝祭も大きなイベントだ。「2013年は〝表彰〟がテーマでした。スタッフの中から特に輝いている人にスポットを当てて、表彰状と商品を渡すイベントです。私にとっては、スタッフに対する感謝を表す日ですね」。治療だけならドクターと衛生士だけがメインになるが、受付やバックヤードにいるスタッフだってヨリタ歯科クリニックの一員。すべてのスタッフ、仕事が等しく大切だ。それぞれ役割が異なる仕事の中でプロフェッショナルな働きが求められるし、その成果をきちんと評価してもらえる。仕事の価値を自分で高められることは、大きなモチベーションになるだろう。「私はここにいるすべての人を幸せにしたいんです」と話す寄田院長。スタッフ自身に求める努力はクリニック、患者さん、ひいては自身の幸せにもなる。そう教えてくれているようだ。

スタッフからのMessage

小さなお子さんからご年配の方まで安心して来ていただける医院づくりをしています

私たちの強みは強固なチームワークとモチベーションの高さです。それを生かし「歯医者のイメージが変わった」「また来たい」と言っていただけるようにいつも心がけています。あなたの思いもぜひ私たちにお聞かせください

▶ 医療詳細ページ有り ●・●P

hospital data

医療法人ゆめはんな会 ヨリタ歯科クリニック／TEL:0120-4182-60 東大阪市稲葉3-11-10 ピアザ花園3F http://www.yorita.jp

教えて！寄田先生

Q 私も子どもも歯医者さん嫌いなんですが、そんな私たちでも通えるでしょうか？

Answer

はじめにカウンセリングのお時間を30分とってご要望をお聞きしていますので、歯医者さん嫌いなあなたも安心して通っていただけます。そのために個室のカウンセリングルームもご用意しています

【プロフィール】A型／牡羊座／岡山大学歯学部卒／大阪府和泉市出身／有限会社ワクワク楽しい歯科医院実践会代表、日本ヘルスケア研究会会員、No.1デンティストクラブクラブジャパン特別講師
【趣　味】クリニックの設備は新しく更新してますが、車は古いものが好き。愛車は40年ほど前のBMW3.0SC。プレミアやヴィンテージとかではないですが、修理しながら乗っています
【健康のためにしていること】週に1回は必ず家のまわりを10kmほど走っています。筋トレ、ストレッチも家でできる範囲でしています

感謝、感動に満ちたクリニック
人間的成長が患者さん、スタッフを幸せにする

患者さんにもスタッフにも
人にやさしい医院づくり

ヨリタ歯科クリニックは2012年12月に現在の場所へ移転してきた。ここは初めの医院から数えて3つめ。寄田先生は10年ごとに新たなコンセプトを作り、その思いを形にしている。現在は〝人にやさしい医院〟を掲げ、駅から近く、エレベータ付きの広い空間でお年寄りや車いすの方でも通いやすい。託児スペースがあり、小さなお子さんがいるお母さんも安心だ。また以前に比べ予約がとりやすく、待ち時間も少ない。この利用しやすさは、患者さんにとって大きなやさしさと言えるだろう。そしてこのやさしさは、患者さんに向けられるだけではない。ここで働くスタッフに向けられたものでもあるのだ。「託児スペースは、出産したけどまたここで働きたいというスタッフのために作ったものでもあります。地方から来て一人暮らしをしているスタッフは日頃きちんと食事できないことも多いので、栄養バランスのとれた食事を摂ってもらうため社員食堂も作りました」。週に3日、調理師による低カロリーで栄養満点の定食が食べられるという社員食堂、名付けて『寄田亭』は寄田先生の念願だったそう。こうしたストレスフリーで働ける環境づくりが新しいクリニックづくりのコンセプトでもあり「私がスタッフを愛することで、スタッフが患者さまを愛してくれる。そんな好循環が生まれるはずです」という思いが込められている。